



発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

県内 調査

急救搬送、半数が嘔吐症

12月定例県議会一般質問

「救急相談センター」との案内板を地下鉄で見かけ、東京都消防庁を視察した。#7119番は救急電話相談のことで、緊急性が高まっている場合に、すぐに救急車が出動できる体制を整備しており、3分以内で判断されるとのことだ。

千葉県は千葉市中央区長

や救急などの119番通報について、千葉市を含む県内北東部と南部の電話を一括して受け付けている。こをうまく活用すれば、電話相談の導入も可能かと考えられる。

現場から病院までの時間は
41.7分だった。
こうした状況の中、執行部によれば、本年度、救急搬送時間の短縮に対する調査費を付けた。
そこでうかがうが、本年度行われた救急搬送実態調査の結果はどうか。
保健医療担当部長 救急

急医療の適正な利用について引き続き県民に周知を図つてまいります。

また、今回の調査結果を詳細に分析し、搬送時間の長い事案など調査で得た結果を更に分析するとともに、関係者の皆様の御意見を伺いながら、救急医療の適正利用について検討してまい

A close-up photograph of a man with a receding hairline, wearing a dark blue suit jacket, a white shirt, and a red patterned tie. He is speaking into a silver microphone attached to a wooden podium. The background shows other people in a formal setting, likely a parliament or congressional chamber.

登壇し、一般質問を行う佐野彰昌議員

「まじ」こと実行」をスローガンに掲げ、豊かな県民生活の実現にまい進してい
る佐野彰県議（千葉市中央区選出、4期）は12月県議会で登壇し一般質問を行いました。佐野県議は県内の救急搬送の状況を質問、これに対する答弁で、9、10月の2カ月間の調査では約半数が特に救急医療が必要ない軽症患者だったことが明らかになりました。佐野県議の質疑と県執行部の答弁を特集します。

共同司令センター活用し

【救急電話相談】開設を

搬送実態調査は病院や消防本部等に対し9月、10月の2カ月間における搬送状況を調査したもので現在集計を行つてゐるところです。

ります。
佐野議員 救急医
療については電話相
談事業を始めるべき
ご存じらうがござい。

佐野彰・PROFILE

■ 騎歷 ■

- ・昭和23年 千葉市に生まれる
 - ・昭和46年 大東文化大学卒業
 - ・昭和58年 千葉市議会議員に当選
(4期連続当選)
 - ・平成11年 千葉県議会議員に当選
(4期連続当選)

■ 現職 ■

- ・千葉県議会 健康福祉常任委員会委員
 - ・保護司
 - ・千葉敬愛高等学校同窓会副会長
 - ・千葉県米穀小売商業組合顧問
 - ・千葉県石油協同組合顧問

再々質問 佐野議員 救急電話相談事業について、は、救急搬送の現状を考えると、検討段階ではなく、すぐに始めるべきだと考えるがどうか。

保健医療担当部長 救急

医療電話相談の導入にあたっては、先行する他県における事業効果の検証をまず行いたいと考えております。

今後、検証の中で得られた課題等を整理し、消防機関、医師会などとの意見交換の場を設けるとともに、他県で行われている様々な事業を参考に、関係部局と協議しながら前向きに検討してまいります。

佐野議員 救急医療についての質問

再質問

ります。

保健医療担当部長 県民の方々が安心して生活していく上では、救急医療機関の適正な利用や、病気に対する不安を解消することは重要であると考えております。県としては、他都県で行っている先進的な取組を参考に、救急医療の充実について検討してまいります。

●県政やまちづくりに関する悩みごと、気軽にご相談下さい!!

佐野 章

後援会 事務所

〒260-0808 千葉市中央区星久喜町594
TEL. 043-261-0123
FAX 043-261-0129

HPもご覧下さい。… [検索](#) [ちば自民党](#) → [議員リスト](#) → [県議会議員](#) → [千葉市中央区](#)

羽田空港の機能強化で

騒音負担増えないよう
国に明確に求めるべき

佐野議員 羽田空港のD滑走路供用以降、羽田便に

音の影響が増大し、私はこの抜本的な対策として、首都圏全体での騒音分担を主張してきた。

佐野彰県議会リポート

平成28年1月15日(金曜日)

羽田空港の機能強化にあたり、本県に更なる騒音負担が生じないよう、国に明確に求めるべきと思うがどうか。

セ　一　要　ま　タ　い　..

谷津船橋 IC 幕張メッセ

活動の活発化に伴い、京葉道路や国道357号など、慢性的な交通混雑をきたしている状況にあります。

再質問 や道路公社の有料道路事業などを含めて総合的に事業手法を検討すべきであると考えるがどうですか。 県土整備部長 県では第二東京湾岸道路を含め、湾岸地域の新たな道路ネットワーク構築に向けた取り組みを進めています。

**京葉線とりんかい線
相互直通運転を要望**

は、「JR線複線化等促進期成同盟」などを通じて、関係する自治体や団体とも連携し、JR東日本及び東京臨海高速鉄道株式会社に対して、事業の実現に向けた要望を行っています。

特に、今年度は、国の「交通政策審議会」におけるヒアリングなどにおいても、鉄道事業者や国等による協議の加速化のほか、乗車経路の判別技術の開発などについて要望を行っているところです。

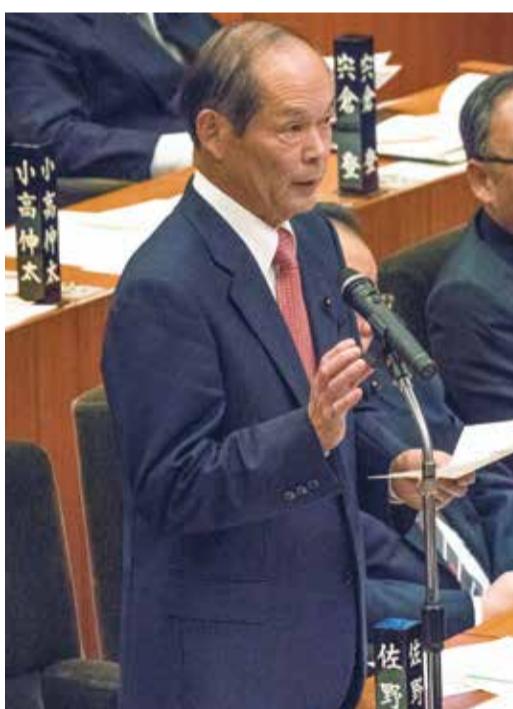
要 指定解除の仕組みが整備された後、改めて、最新の保管量により、国が候補地の選定作業をやり直すべきであると考える。県には、今回私が申し上げたような意見があることを、是非、國に伝えていただきよう強く要望する。

加することのないことを
らかにするため、機能強
策全体について、早急に詳

改めて管理候補地選定を 指定廃棄物 指定解除仕組み整備後に

再質問
佐野議員
千葉市

今後、県としても、国に対してもこうした地域の声に真摯に応え、具体的な対応を目指す



議場の自席で再質問を行う佐野彰一議員

「今年度は、国の「交通審議会」におけるヒアリングなどにおいても、鉄道事業者による協議の加賀国等による協議の加賀ほか、乗車経路の判別開発などについて要望しているところです。

、指定解除の仕組で整備すべきであ
今後の方向性が示されたところです。
環境省では、この仕組みが整備された場合、放射能濃度が減衰し、8000ベクレル以下となつた指定廃棄物について、指定が解除された後も、適正な処理が担保される必
環境生活部長 議員から
の話にもございましたように、国は、地元の説明会等で、住民の皆さんに対しまして丁寧な説明を行い、理解を得るための努力をせずに進めることはしない、としておりまして、今後も同様の対応をお願いしたいと、考えております。
千葉市からは、国に対しまして再協議の申入れが出され、現時点でそれに対します国の回答はございません